

# 貸借対照表

(平成19年3月31日現在)

株式会社ダイフク・ロジスティック・テクノロジー

資 産	金 額	負 債 及 び 純 資 産	金 額
	円		円
( 資 産 の 部 )	( 2,345,949,511 )	( 負 債 の 部 )	( 1,249,980,019 )
流 動 資 産	2,317,987,130	流 動 負 債	1,231,496,699
現金及び預金	69,696,324	工事未払金	774,659,047
受取手形	614,118,531	未払金	32,802,237
完成工事未収入金	1,484,604,084	未払法人税等	220,718,276
原材料	68,677,973	未払消費税等	35,682,877
未完成工事支出金	17,365,879	未払費用	163,889,861
前払費用	105,000	未完成工事受入金	3,744,401
繰延税金資産	56,640,607	固 定 負 債	18,483,320
未収入金	6,769,142	長期未払金	18,483,320
仮払金	9,590		
固 定 資 産	27,962,381	( 純 資 産 の 部 )	( 1,095,969,492 )
有形固定資産	8,664,470	株 主 資 本	1,095,969,492
建物	2,061,150	資 本 金	250,000,000
工具器具備品	6,603,320	資本剰余金	22,424,678
無形固定資産	10,881,543	資本準備金	22,424,678
ソフトウェア	10,881,543	利益剰余金	823,544,814
投資等	8,416,368	繰越利益剰余金	823,544,814
繰延税金資産	8,416,368		
合 計	2,345,949,511	合 計	2,345,949,511

# 個別注記表

株式会社ダイフク・ロジスティック・テクノロジー

## 1. 重要な会計方針に係わる事項に関する注記

### (1) 資産の評価基準及び評価方法

#### ① 有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券

時価のあるもの

期末日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は、移動平均法により算定)

時価のないもの

移動平均法による原価法

#### ② 棚卸資産の評価基準及び評価方法

個別法による低価法 但し、原材料は移動平均法による低価法

### (2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

定率法

但し、平成10年4月1日以降取得した建物(建物附属設備を除く)については定額法

無形固定資産

社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法

### (3) その他計算書類の作成のための基本となる重要事項

#### ① リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

#### ② 消費税等の会計処理の方法

税抜方式によっております。

### (4) 会計方針の変更

#### ① 貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準

当会計年度から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

従来の資本の部の合計に相当する金額は1,095,969,492円であります。

#### ② 役員賞与に関する会計基準

役員賞与に関して、利益処分により未処分利益の減少として会計処理をしておりましたが、当事業年度から「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準4号 平成17年11月30日)を適用し、発生時に費用として処理する方法に変更しております。

## 2. 株主資本等変動計算書に関する注記

当該事業年度の末日における発行済株式の数

200 株

## 3. その他の注記

該当事項はありません。